

那覇空港滑走路増設整備事業 現場日記 第4号

サンゴ移植

工事による影響が考えられるものについて、環境保全措置等の対策を取ることとしています。そのため、改変海域内に生息しているサンゴの一部を、周辺海域に移植しています。



移植対象のサンゴ

サンゴの種類や形状によって、移植作業の方法が異なります

水中重量は約0.52~42t !



大型塊状ハマサンゴ



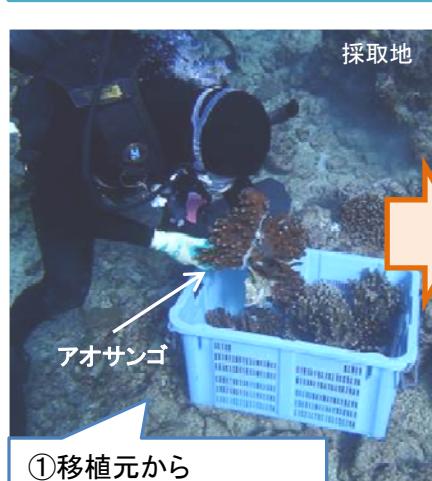
枝状サンゴ



小型サンゴ
(アオサンゴ・ミドリイシ属)

小型サンゴ（アオサンゴ）の移植の様子

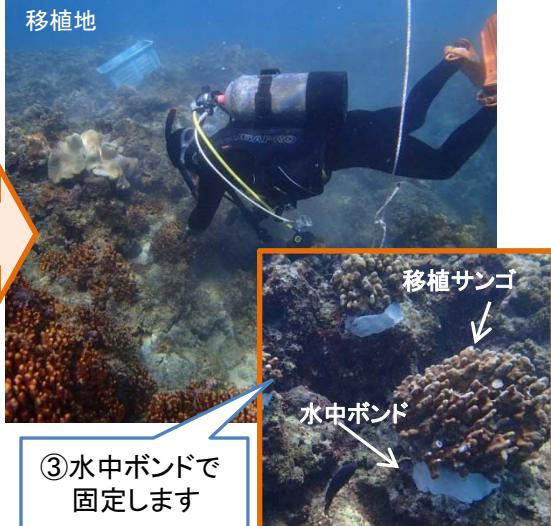
…小型サンゴは33,000群体を目標に移植します



①移植元からサンゴを採取します



②海水に浸した状態で運搬します。



③水中ボンドで固定します

今後、サンゴの状態を把握するために、定期的にモニタリングを行っていきます。